

達成度：R2.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

農業委員会事務局の目標（令和元年度）自己評価書

農業委員会事務局 岩井 尉行

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 農地法等による農地の利用の適正化</p> <p>毎月実施する農業委員会総会に、農地法による許認可及び農業経営基盤強化促進法に基づく各種承認申請に併せて、書類審査及び現地確認をした上で許可または県へ進達を行います。また、総会時の現地確認と併せて農地パトロールを行うと共に、担当地区ごとの委員によるパトロールを随時行い、違反転用等の発見に努めます。</p> <p>併せて、担当地区ごとに委員による農地の利用状況調査を実施します。</p>	4	<p>総会の開催 10 回（農地パトロール同日実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法の許可件数 3 条（農地の売買等）2 件、4 条（自己転用）0 件 5 条（所有権移転等を伴う転用）15 件、農業経営基盤強化促進法による答申 37 件、その他届出等 18 件 ・委員、推進委員による農地パトロール 延べ 168 回 ・利用状況調査 8 月 ・違反転用発見是正 0 件
<p>2 農地中間管理機構の活用による担い手への農地集積</p> <p>農業委員、農地利用最適化推進委員と連携を密にし、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積を促進します。</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・7 月 4 日 農業委員、推進委員に対する農地中間管理事業説明会 ・利用権再設定時の終期通知に農地中間管理機構への切り替え促すパンフレットを同封 ・農業委員会だより 制度周知 3 月 ・農地中間管理事業実績 1 件 3,143 ㎡

<p>3 農業委員・農地利用最適化推進委員の任命・委嘱準備</p> <p>現農業委員・農地利用最適化推進委員の任期が令和2年7月19日となっていることから、新たな任命・委嘱（農業委員：議会の同意を得て、町長が任命、農地利用最適化推進委員：農業委員会が委嘱）に向け、公募等の手続きを行い、来年度に備えます。</p> <p>チャレンジ目標</p> <p>再生不可能な農地（登記地目）について、農業委員会総会において非農地判断を行い、所有者に対し、地目変更登記申請を促します。</p> <p>なお、総会において非農地判断を行った場合、町固定資産税担当課及び法務局に非農地判断を行った旨、通知を行います。</p>	<p>4</p> <p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月13日～3月13日 公募手続き済 農業委員 定数8人 推薦・応募8人（現農業委員） 農地利用最適化推進委員 定数6人 推進・応募6人（5人現推進委員） ・ 4月17日 農業委員候補者評価委員会 開催 推薦・応募のあった8名が農業委員相当に決定 <p>非農地判断については、リストは作成しましたが、法務局との調整がつかず、再度見直しが必要になったことから、実施できませんでした。</p>
--	-------------------	---